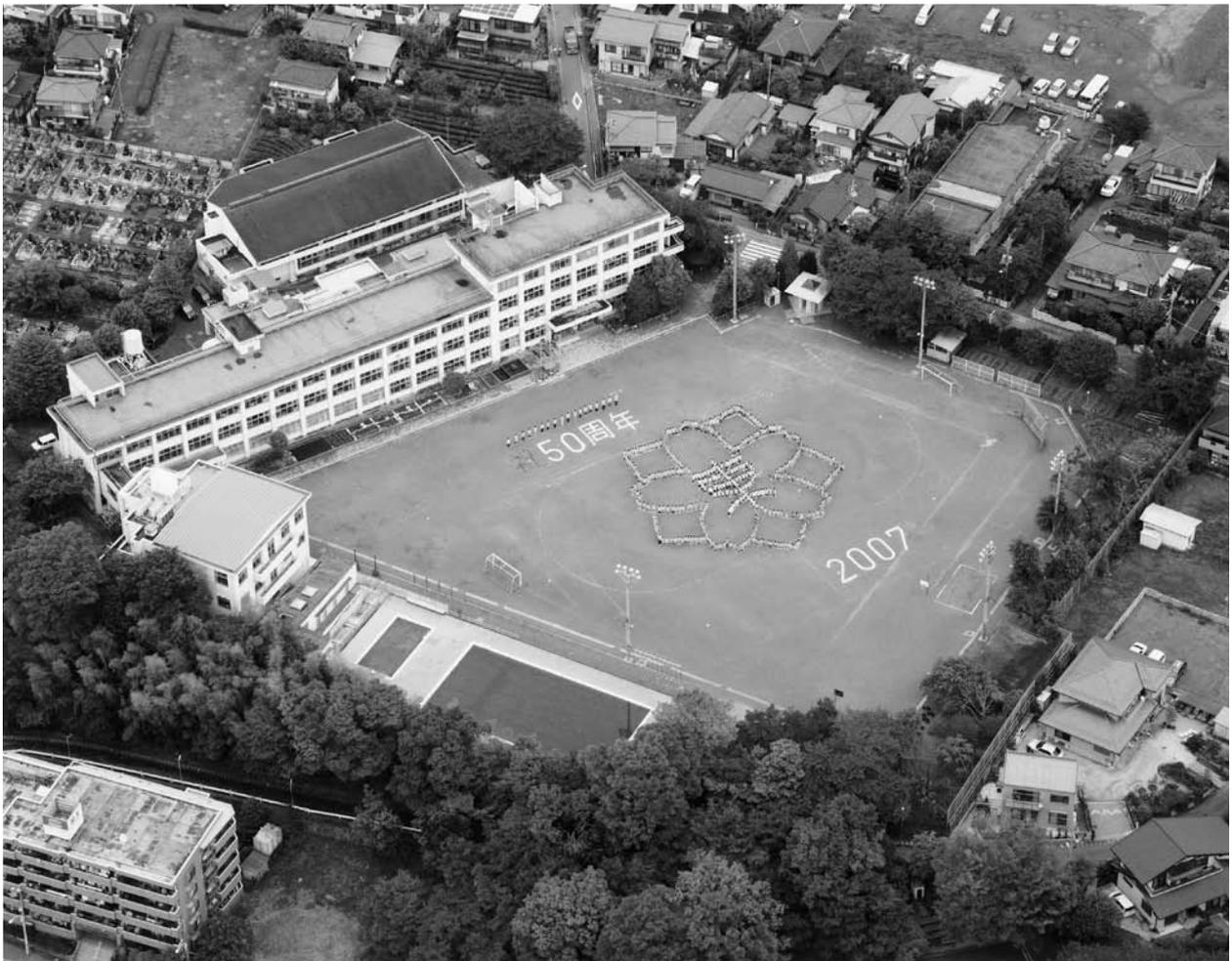


～ひとに心 まちに風～
いきいき生活・しあわせ実感都市 はむら



はむらの 教育



羽村東小学校が創立50周年を迎えました。

このほか今年度は、羽村西小学校が創立50周年、小作台小学校が創立30周年、羽村第一中学校が創立60周年を迎えます。

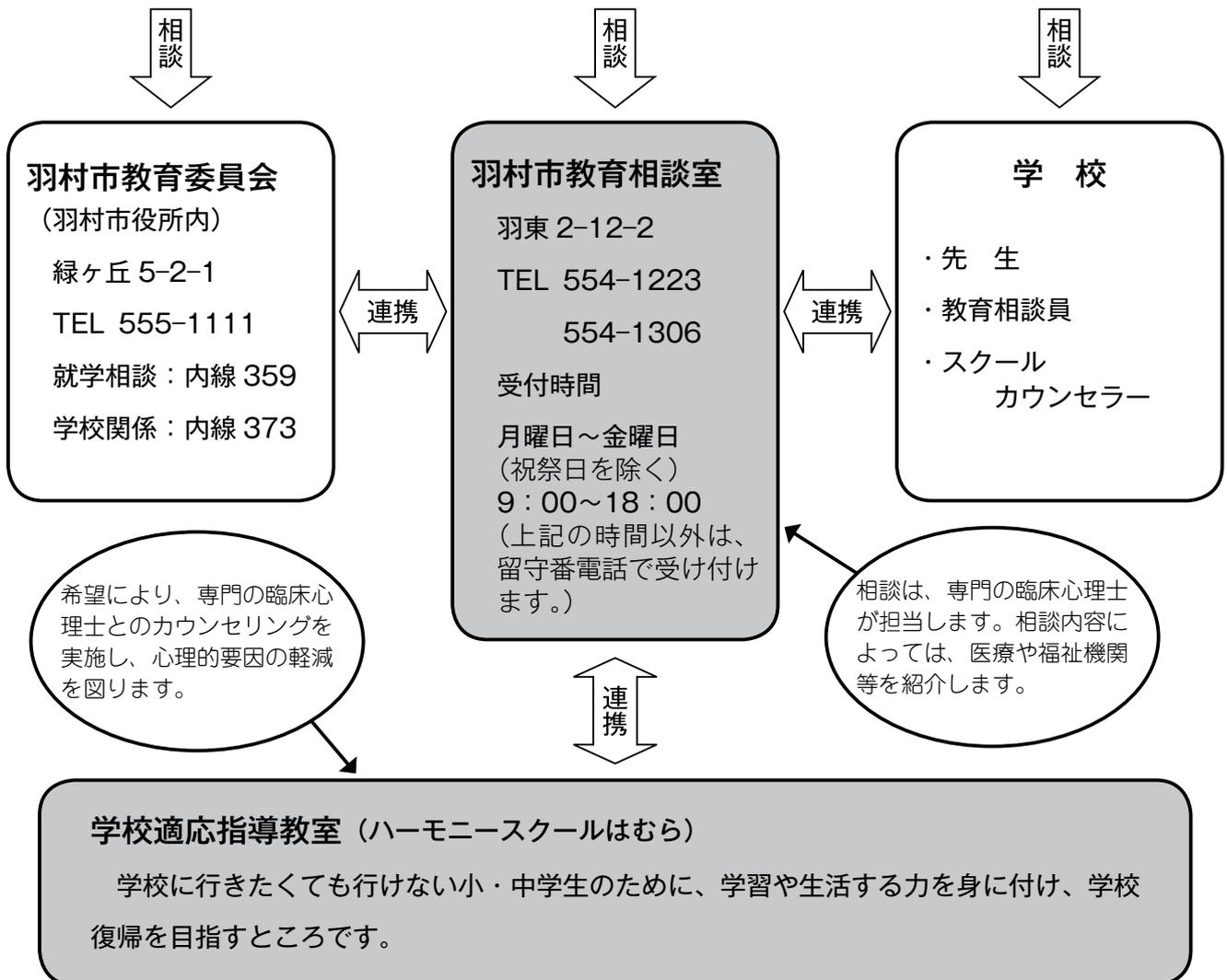
教育相談体制を充実します

現在、市内の小学校には臨床心理士の教育相談員、中学校にはスクールカウンセラーが、週一回勤務し、児童・生徒、保護者、教員の相談相手となっています。

また、教育相談室では、来室相談及び電話相談を行っています。さらに、今年度から専任の教育相談室長が配置され、教育相談の充実を図っています。

教育相談の流れ

相談者（市内在住の幼児から高校生までとその保護者）



友達のこと、学校のこと、先生のこと、いじめ、登校しぶり、非行、発達に関することなど、何でも相談してください。

まずは、電話でご相談ください。

【いじめ専用電話「子供の悩み 110 番」554-1306】

●問合せ 指導室

羽村第二中学校 2 年生の職場体験学習が行われました

教育委員会では、「地域で未来を担う子どもたちを育てよう！」をスローガンに、市内の事業所の皆様にご協力をいただき、様々な体験活動を通して、人と人とのかかわりを深め、職業観、勤労観を学び、将来の職業の夢を語るための「職場体験サポート事業」を実施しています。

昨年度より市内の全中学校 2 年生が、羽村市内の事業所等で 5 日間の職場体験学習を行っていますが、去る 5 月 21 日（月）から 5 月 25 日（金）の 5 日間、羽村第二中学校の 2 年生が職場体験学習を実施しました。それぞれの事業所で、5 日間を通して事業所の方々と働くことで、一人ひとりの子供たちが多くのことを学ぶことができました。

11 月 5 日（月）から 11 月 9 日（金）には、羽村第三中学校、11 月 12 日（月）から 11 月 16 日（金）には、羽村第一中学校が職場体験学習を行う予定です。



平成 19 年度 羽村第二中学校職場体験受入事業者一覧（敬称略 順不同）

(有)青羽商店	丸順商事(有)	特別養護老人ホーム 羽村園
(株)アコス 羽村支店	(株)マルフジ羽村店	羽村市高齢者在宅サービスセンター いこいの里
味の民芸 羽村店	(株)ムカサ	羽村市保健センター
伊吹石油ガス(株)	ベーカリーカフェ・リーベンプロート	羽村市立羽村東小学校
伊吹アポロ(株)羽村四面道給油所	(株)みらい 東京都認証保育所 あすなろ	羽村市立羽村西小学校
(株)小作造園	玉水保育園	羽村市立富士見小学校
ささめ寿司	富士見第一保育園	羽村市立松林小学校
(株)西友 羽村店	富士見第二保育園	羽村市立小作台小学校
(株)ジェイテクト 東京工場	富士みのり保育園	羽村市立武蔵野小学校
鈴木土建(株)	かやの実保育園	羽村市中央児童館
セブンイレブン羽村神明台三丁目店	羽村まつの木保育園	フレッシュランド西多摩
多摩包装工業(株)	太陽の子保育園	羽村市リサイクルセンター
香蘭飯店	ルーテル羽村幼稚園	羽村市動物公園
手づくり工房ザザ 羽村店	五ノ神幼稚園	羽村市郷土博物館
デニーズ小作台店	羽村市立東保育園	羽村市スポーツセンター
トゥ・ブラン美容室	羽村市立西保育園	生涯学習センターゆとろぎ
庭師うえ村	羽村市立さくら保育園	羽村市役所 土木課
花と緑のハーモニー メロディーフェア	羽村市立しらうめ保育園	羽村市役所 広報公聴課
(株)日立国際電気 羽村事業所	(医社)真愛会 介護老人保健施設 あかしあの里	羽村市役所 生活安全課
美容室 はだかの王様 小作店	(医社)真愛会 グループホーム ときわ木の里	羽村市農産物直売所
美容室 はだかの王様 羽村店	(株)ケアサービスひかり	羽村市農業委員会 羽村市農業団体協議会 田村 銅、中野農園、宮川 修、宮川 豊 宮川園芸
(株)福島屋	(医社)三秀会 羽村三慶病院	
武陽液化ガス(株)	社会福祉法人 園盛会 多摩の里むさしの園	
松菱金属工業(株)	デイサービスセンターさくら	

ご協力ありがとうございました。

「ゆとりぎ」探訪④

「保育室」と「さくらんぼ」

ゆとりぎ3階の一角にある部屋を、窓からのぞいたことがありますか。窓にかかったカフェカーテン、色とりどりの楽しそうな遊具…そう、ここは、保育室です。

大きな窓からは明るい外光と、小さな庭の緑が見えます。床の中心部にはカーペットが敷かれ、お子さんがおもちゃを広げてもゆったり遊べるスペースが取られています。



この保育室の大きな特徴として見逃せないのが、保育にあたっては、保育グループ「さくらんぼ」です。「さくらんぼ」は、『ゆとりぎ協働事業運営市民の会』に所属する保育サポーターグループ。保育室の開室の

準備から関わってきました。遊具を選び、部屋の安全を確認し、保育室のあり方を検討し、保育室の運営が始まってからもいろいろな問題をゆとりぎのスタッフと話し合いながら、現在に至っています。

「さくらんぼ」の保育は、単なる「託児」ではなく、お子さんの年齢に合った「保育」を目標にしています。

「私たち保育士も母親なので、お母さんたちがどんな保育を望んでいるか、子どもたちがどうしたいのかが分かります。そう考えていくと、自然に『託児』ではなく『保育』をしていきたいと思えました。この保育室という限られたスペースの中で、できる限りのことをしていきたい。」と代表の保坂さんは話します。

「また、幼稚園に行く前のお子さんやお母さ



んたちにとっても、保育室がいい経験になると思います。」

保育室を利用してはいる保護者からも「施設もきれいだし、嫌がっている子はいないですね。」「子どもが保育を楽しみにしているの、安心して預けられます。」「お迎えの時にもらうメモから、子どもの様子がよくわかってうれしいです。」などと、好評です。

普段は忙しいお母さんたちも、ちょっと肩の力を抜いて、趣味や勉強に自分の時間を持てれば、子育てにも余裕が生まれるのではないのでしょうか。

ゆとりぎ保育室「さくらんぼ」を利用できる保護者は、ゆとりぎで活動しているサークル（社会教育関係団体）、ゆとりぎ主催の事業（コンサートや講座など）に参加する方です。事前の予約が必要ですので、早めにゆとりぎ窓口までおいでください。



保育グループ「さくらんぼ」の皆さん

●問合せ 生涯学習センターゆとりぎ

生涯学習センター「ゆとろぎ」は 1周年を迎えました。

ゆとろぎは、平成18年3月25日のオープン以来、1周年を迎えました。
この間施設を利用された方だけでも29万2千人が訪れ、生涯学習の拠点として活用されています。
今回は、この1年を振り返ってみました。

●昨年度のゆとろぎの主な事業



〈芸術鑑賞〉芸術性の高い公演を提供しました。

岡田修津軽三味線 岡田修の世界
松田昌のピアノ力演奏の楽しみ
ロス・インディオス&アリシアーラテン音楽の世界—
チャイコフスキー弦楽四重奏団
ゆとろぎ寄席(4回)
加山雄三トーク&ライブ
歌の宝石箱 名曲&オペラコンサート
観世流能楽舞台鑑賞会「殺生石」
見るコンサート 影絵「ピーターパン」
雅楽 新春を寿ぐ
人間国宝 山本邦山 JAZZ TRIO
中村あゆみコンサート2007

〈市民講座〉趣味や暮らしに直結した講座を開催しました。

幼い子を持つお母さんのための講座
パソコン講座
市民文化講座「よみがえれ! アホウドリ」
サロンでトーク「現代中国事情」「日米異文化交流」
明るい「定年」を迎えるための総合講座
押し花アート教室
トンボ玉体験教室
陶芸初心者教室
油絵初心者教室
親子陶芸教室
ヤングママ「押し花あーと」「生け花教室」
詩吟体験教室
からだに優しい茶道教室
みんなの水彩画教室
サギ草講習会
能楽・雅楽入門講座

〈展示〉市内外の芸術家の作品を紹介しました。

絵本「ともだちや」原画展
西多摩百景写真展
アート in はむら展VI
加山雄三絵画展
能面作品展—新井達矢 面を打つ—
北村西望彫刻・書画展
中根喜七郎氏寄贈コレクション展

〈その他〉他にも多彩な事業を実施しました。

第37回羽村市文化祭
子ども映画会
ゆとろぎで遊ぼう
サロンコンサート

これからも市民のすべての皆様にご参加いただける事業を企画してまいりますので、ぜひご注目ください。

生涯学習センターゆとろぎ (羽村市緑ヶ丘1-11-5)

TEL: 042-570-0707 FAX: 042-570-6422



ゆとろぎ

生涯学習センターゆとろぎにおける市民協働事業は、「ゆとろぎ協働事業運営 市民の会」との協働によって企画・運営されています。

「市内の文化財（羽村市指定文化財）」

羽村市には、前回までに紹介した国指定、東京都指定文化財のほかに、羽村市文化財保護条例に基づき指定された20件の羽村市指定文化財があります。今回は、有形文化財のうちの「建造物」と「絵画・彫刻・工芸品」について紹介します。

羽村市で最初に指定された有形文化財は、まだ羽村町当時の昭和41年11月24日に告示された、茅葺きの「禅福寺の山門」です。今年春に解体修理を実施して屋根を葺き替えました。「一峰院の鐘楼門」「稲荷神社本殿」「五ノ神社本殿」「松本神社本殿」など、江戸後期に活躍した旧木野下村（現青梅市）出身の宮大工小林藤馬が手掛けた建造物も多く指定されています。藤馬の作品は、大胆でありながら繊細な彫刻が特徴で、当時の地方文化と地方宮大工の技術を伝える貴重な遺構です。

そのほかに、「宗禅寺の薬師堂」が指定されています。玉川上水の「堂橋」や、そこから奥多摩街道へ登る「堂坂」の名称は、かつて、この付近に薬師堂があったことの名残りです。

「絵画・彫刻・工芸品」は、平成6年度に実施した学術調査の結果を基に、市内4ヶ寺に安置されている「一峰院の十一面観音坐像」「禅福寺の文殊菩薩坐像」「禅林寺の十一面観音立像」「宗禅寺の釈迦如来坐像及び迦葉・阿難像」が指定されています。

あまり大きな改変や移動がないお寺や神社の文化財が多く指定されています。次回は、有形文化財のうち「古文書」「考古資料」と民俗文化財について紹介します。



一峰院の鐘楼門



宗禅寺の薬師堂

●問合せ 郷土博物館

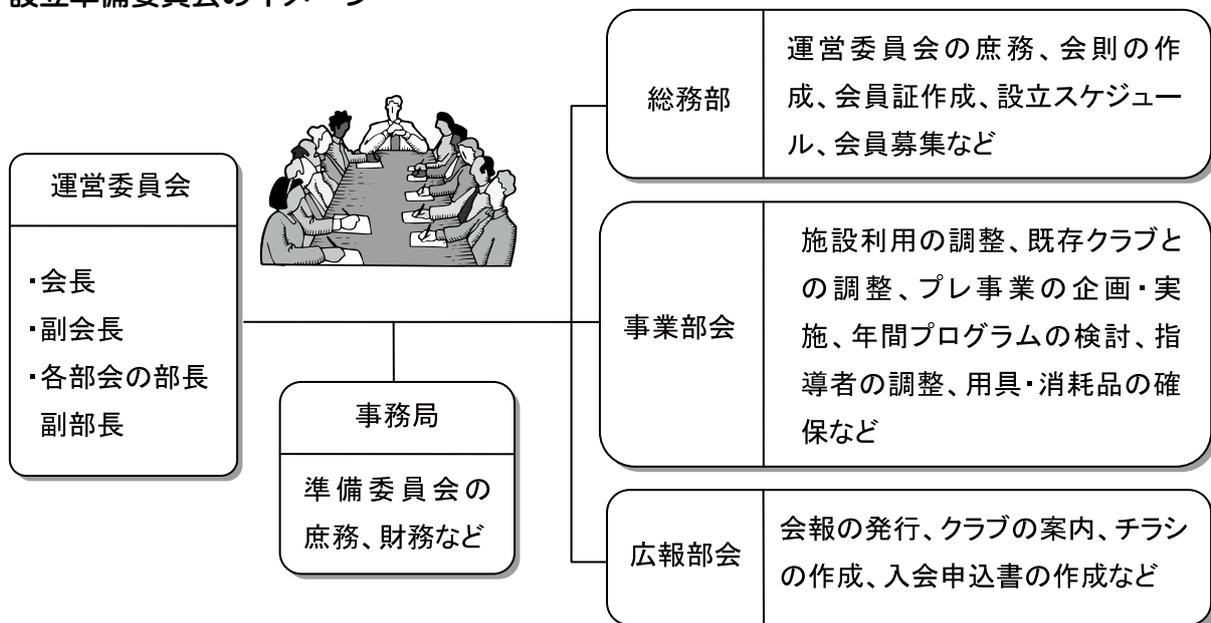
羽村市総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会が「発足」しました。

去る、6月23日（土）羽村市スポーツセンターにおいて、設立準備委員会の発足式が行われました。教育委員、各種団体の長やスポーツ振興審議会委員のみなさまご出席の中で、47名の準備委員で発足しました。

会長には、柴田俊男氏（羽村市スポーツ振興審議会会長）。

今後は、全体会や部会で詳細が検討され、平成20年度の設立へ向けて進んでいきます。はむらの教育等で進捗状況はお知らせいたします。

設立準備委員会のイメージ



●問合せ スポーツセンター

小・中学校の行事予定 7月～9月

詳しくは、各学校にお問合せください。

- 羽村東小学校
7月26日(木)～8月10日(金)、
8月20日(月)～22日(水)
※土、日曜日除く
サマーセカンドスクール(学校公開)
9月9日(日)～10日(月)学校公開
- 羽村西小学校
7月23日(月)～8月24日(金)
サマースクール
※土、日曜日除く
8月25日(土)星空のコンサート
9月10日(月)、11日(火)、14日(金)
特別授業公開5校時
9月10日(月)4年・5年PTA行事
オカリナ演奏会
9月11日(火)学校保健会 講演会

- 富士見小学校
7月6日(金)
サマーコンサート(ゆとろぎ)
8月2日(木)、3日(金)
玉川上水を歩く会
9月22日(土)運動会
- 栄小学校
7月6日(金)あこがれ夢広場
7月23日(月)薬物乱用防止教室
9月3日(月)～7日(金)
夏休み作品展
- 小作台小学校
9月29日(土)学校公開
- 武蔵野小学校
9月12日(水)道徳授業地区公開講座

- 羽村第一中学校
7月13日(金)セーフティー教室
- 羽村第二中学校
7月2日(月)～6日(金)
公開授業週間
9月3日(月)～7日(金)
公開授業週間
9月29日(土)体育大会
- 羽村第三中学校
7月2日(月)セーフティー教室
9月29日(土)体育大会

奨学生予約募集のご案内

・交通遺児奨学生

対象 平成20年度に高等学校等に進学を希望している中学校3年生で、保護者等が道路での交通事故で死亡したり、著しい後遺障害で働けないため、教育費負担が困難な家庭の子ども(大学・短期大学奨学生も募集しています。)

出願期間 9月30日(日)まで
問合せ (財)交通遺児育英会
03-3556-0773
0120-521286
フリーダイヤル

・あしなが奨学生

対象 中学校3年生で、保護者等が病気や災害(道路での交通事故を除く)もしくは自死などで死亡したり、それらが原因で著しい後遺障害を負い、教育

費負担が困難な家庭の子ども(高等学校等に在学している生徒も募集しています。)

出願期限
前期募集 7月30日(月)まで
後期募集 12月15日(土)まで
問合せ あしなが育英会
03-3221-0888

図書館よりお知らせ

夏休み期間中は、開館時間が変わります。ご注意ください。
期間 7月20日(金)～8月31日(金)
●本館 …………… 午前9時～午後8時
●小作台図書館 …… 午前10時～午後5時
※本館・小作台図書館とも、休館日は毎週月曜日、8月15日(水)(館内整理日)です。

INFORMATION

生涯学習センターゆとろぎ	Tel.570-0707	羽村東小学校	Tel.554-5663	小作台小学校	Tel.554-1431
図書館	Tel.554-2280	羽村西小学校	Tel.554-2034	武蔵野小学校	Tel.555-6904
郷土博物館	Tel.558-2561	富士見小学校	Tel.554-6449	羽村第一中学校	Tel.554-2012
スポーツセンター	Tel.555-0033	栄小学校	Tel.554-2024	羽村第二中学校	Tel.554-2041
スイミングセンター	Tel.579-3210	松林小学校	Tel.554-7800	羽村第三中学校	Tel.555-5131
弓道場	Tel.555-9255				

教育随想

思いつくこと

学校訪問の度に思うことは、漢字の書き順である。自分がかに漢字の書き順を不正確に覚えていたか、を思い知らされる。先生が黒板に向かって、教室の子供達に漢字の書き順を教えているのを見て、「あれっ？」と思つことが度々ある。

書き終えてしまえば、途中経過はどうでもいいようにも思つが、そうはいかないのが習字である。習字は書き順によつては、字の形が変わってしまう。やはり、書き順は大切なのである。

パソコンを使う機会が多くなつてきている今、書き順どころか、大人も含めて漢字自体を書けなくなつていく傾向にある。漢字は、もともと中国文化だが、今や、日本の文化としても、確立、定着している。

書き順も含めて、正しい漢字文化が先細りにならないように、知恵を絞っていきたいものである。

教育委員長 加瀬哲夫

